

キャラバンサライ株式会社

〔業種〕 自家焙煎珈琲豆卸販売・小売販売／喫茶店の経営／
洋菓子製造販売

事業
計画名

焙煎工場を店舗に併設する
ライブロースターショップの展開

◇代表者名 代表取締役 西岡 憲蔵
◇設立年月日 昭和62年5月
◇所在地 〒921-8052
石川県金沢市保古3-51
◇TEL：076-240-4151
◇FAX：076-240-4152
◇URL：https://www.caravanserai.co.jp/
◇E-Mail：info@caravanserai.co.jp
◇従業員数 25人
◇資本金額 15,000千円



本店・店舗内

事業に取り組んだ経緯・背景

昭和55年の創業以降鮮度に徹底的にこだわったコーヒー豆を販売することで、店舗数ならびに固定客を順調に増やしてきました。一方でスターバックスコーヒーやコメダ珈琲店等のコーヒーショップの積極的な県内進出、コンビニでのテイクアウトコーヒーの浸透から「コーヒーは外で楽しむ（飲む）もの」という文化が定着してきております。現状の販売方法を続けているだけでは地域内人口の減少・高齢化から売上高減は免れない状態となっており、コーヒーづくりの楽しさ面白さを身近で体験していただきたい！その想いで事業化に踏み切りました。



店舗内の焙煎機

事業内容

お客様にコーヒーの情報をより多くわかりやすく提供するために、焙煎（製造）工程を店舗内で行うための設備を導入しました。加えてコーヒーの抽出やワークショップを並行して行う事で、お客様はコーヒー豆の焙煎工程を店舗内で体験することができます。今では「目で見て・耳で聴き、触ってみて・鼻で感じ・口で味わう」と5感をフル活用した体験型店舗として認知いただけるようになりました。また、消費者の食の安全に対する意識はますます高まってきており、コーヒー豆の焙煎工程を店舗内で感じてもらうロースターショップ（焙煎工場併設の店舗）は、社会におけるコーヒーのイメージアップとなる「コンセプトショップ」の役割を担えるものとなっております。

事業の成果

従来機より省エネ設計と公害対策を講じたコンパクトでハイカロリーな焙煎機 GIESEN W-15Aを導入した結果、燃費の軽減と煙の害が抑制されております。課題点であった職人の育成においても、コンピューターを使用した品質の記録と味の再現性により、技術者の生産性が向上されコスト削減に大きく貢献しております。お客様の声の一例として、「店内で焙煎工程を具体的に拝見することが出来、五感でコーヒーの良さを実感しました。一層コーヒーに興味を湧き、好きになった様に思います。」との声を頂いています。

何よりも、「コーヒーが美味くなった。」とのお声をいただき従業員のモチベーション向上に大きく寄与しています。

事業の現在の状況

現在でも弊社の主軸事業として多くお客様から認知の幅が広がっており令和元年度には「コーヒーを楽しむ会」として、悲願でもあったコーヒー生産者を招いての金沢市地域のお客様とのふれあい講演会を行えるまでとなりました。金沢市は日本においてもコーヒー消費金額上位の都市です。この金沢の珈琲文化を日本はもちろん、世界へ発信し「コーヒーの都市 KANAZAWA」として広く認知していただけるよう事業活動を継続繁栄してまいります。



本店外観

〔得意分野〕
珈琲豆の自家焙煎

〔主要取引先〕
ワタル株式会社
日本珈琲貿易株式会社
株式会社オハラ

〔商品〕
自家焙煎珈琲豆、自社ブランド製品（自家焙煎カカオのようかん、加賀の紅茶ブランデーケーキ）

〔代表者から一言〕
コーヒーづくりを通して金沢とコーヒーの発展に寄与する方法はないかを理念に事業展開いたしております。コーヒーの世界は現在、地球温暖化をはじめとしたさまざまな問題を抱えております。コーヒーの生産は遠い海の向こうの国の様に思えるかもしれませんが、しかしながら、作り手は常に疑問を抱えており、より美味しいコーヒーを飲んでいただきたい・・・その想いは私どもも生産者も変わりません。コーヒーの作り手と消費者との懸け橋となるよう活動を今後も行ってまいります。



代表取締役 西岡 憲蔵